

大和川園だより

なのはな



社会福祉法人 今川学園
大和川園

〒547-0023

大阪府大阪市平野区瓜破南 2-4-124

TEL 06-6708-4573

HP <http://imagawagakuen.net/yamatogawa/>

発行責任者：藤川 孝彦

障がい者福祉サービス事業所(生活介護)2018年11月発行



今回はIVグループのT. Sさんの作品で、テーマは「京都の風景画」です！
マジックと絵の具を使い分けてダイナミックに描かれており、
京都の夕暮れ時がうまく表現されていますね☆
五重の塔や紅葉など、京都の良い所がたくさん詰まった作品です♪



もくじ

1ページ

2ページ

3ページ

4. 5ページ

6ページ

絵画活動での作品の紹介

研修報告～救命講習・事例検討会～

作品展の報告とお知らせ

グループだより

大和川園ニュース！「災害対策について」

大和川園の研修内容を一部紹介します

研修だより

救命講習を行いました。

平野消防署の方々に協力いただき、AEDを使用した心肺蘇生についての講習を受けました。昨今、AEDの普及により公共の施設や商業施設などでよく目にするようになりました。大和川園にも設置されており、地域の方にも周知されるよう門扉周辺にステッカーを提示

しています。しかしAEDを使用したことがない人がほとんどです。適切な処置ができるよう、使い方を知らず、確認しておくと、地震や気象災害で、防災に対する意識は高まっていますが、同じく命を守る行動として、知識の更新がとても大切だと感じました。



「大丈夫ですか？」
声かける勇気!!



皆で話し合い!!



事例検討会を行いました。

9月1日(土)に大和川園の職員研修に、社会福祉法人水仙福祉会 岩崎先生に講師として来て頂きました。講義と事例検討に参加して頂き、園全体で1人の利用者の方の事例について検討しました。岩崎先生の講義の中では本人主体で利用者の方の気持ちになって行動の意味を考えると、グループがあり、4つのグループで討議をした結果どのグループも利用者の方との信頼関係の大切さや、本人主体の支援といった答えでした。岩崎先生に研修に参加して頂くのは4回目でしたが、大和川園では岩崎先生の本人主体の考え方や、支援するという形が職員に浸透していると感じました。






～最後には、花火も上がりました☆～



夏祭りでは、陶芸・組み紐・ビーズの自主製品販売を行いました。夏祭りでの売上は、19,600円でした。今年には陶芸では箸置き、組み紐・ビーズではブレスレットの売り行きが好評でした。

『8月ふれあい夏祭りへ行ってききました！』

販売当日は蒸し暑く、少し動くだけでも汗が噴き出る程でした。そんな中でもたくさんのお客様が来てくれました。利用者と家族、地域の子どもたちが楽しそうに来てくれました。

ご来店、ありがとうございました。次回の販売もどうぞ期待!!



大和川園からのお知らせ



今回は、自主製品のビーズ制作、組み紐の販売に加え、陶芸作品の販売、絵画作品の展示も行います。

是非、皆さんお時間がありましたら会場までお越しください。お待ちしております!!!

詳しくは大和川園のホームページをご覧ください。

- ★第19回文化祭・アート展
平成30年11月10日(土)
AM10:00~15:00
大阪市長居障がい者スポーツセンター
- ★社会福祉法人 今川学園
今林の里 里まつり
平成30年11月11日(日)
- ★第41回障がい者作品展
平成30年11月17日(土)
18日(日)
AM10:00~PM4:00
国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)



3



Iグループ あべのハルカス ~展望台~



その後は、あべのハルカス展望台へ行きました。展望台に上がるエレベーターの後ろに

Iグループは6月に天王寺のあべのハルカスへ地下鉄を利用してお出かけをしました。昼食は去年も利用させていただいた「寅福」でハンバーグ定食を食べました。みなさんハンバーグは大好きなようで召し上がっている時は笑顔も多く見られていました。



天気にも恵まれみなさん景色を楽しまれている様子でした。

流れている光を見ているとあっという間に60階へ到着していました！展望台ではみなさん怖い様子もなく、職員と一緒に窓際に近づいて下を覗き込んでいました。職員が「向こうが大和川園ですよ」と大和川園の方向を指差すと首を上にあげて見ようとする利用者さんもありました。

Iグループ はにわストラップ作り ~PicaPicaランチ~



7月の社会体験活動では、7月13日(金)、26日(木)、27日(金)の3日間に分かれて、カフェ&ベリカリーPicaPicaと八尾市立しおんじやま古墳学習館に行きました。カフェ&ベリカリーPicaPicaではお昼ご飯を各自好きなランチメニューの中から選びました。また食後のデザートとしてジュースとプリンも食べて、

Iグループの7月の社会体験活動では、7月13日(金)、26日(木)、27日(金)の3日間に分かれて、カフェ&ベリカリーPicaPicaと八尾市立しおんじやま古墳学習館に行きました。カフェ&ベリカリーPicaPicaではお昼ご飯を各自好きなランチメニューの中から選びました。また食後のデザートとしてジュースとプリンも食べて、



八尾市立しおんじやま古墳学習館では、利用者の方それぞれのオリジナル植輪ストラップづくりを体験しました。皆さん次の日から園で使用するリュックサックや連絡帳袋に付けて下さって、素敵な思い出を作ることができた社会体験活動でした！

お店のおしゃれな雰囲気と美味しいご飯を満喫することができました！



Ⅲグループ フルーツ飾り切り ~パフェパーティー~

7月27日Ⅲグループでは社会体験活動として一昨年度からお世話になっていいるカフェ&ベーカリー Pica Pica のお弁当を頂きました。給食を作ってもらっているイフスコヘルスケアさんから職人の方に来園していただき、フルーツの飾り切りをして下さいました。そのフルーツをパフェに調理してもらい全員で頂きました。フルーツの飾り切りは、変わって行くフルーツを真剣な表情で見ながらも、形が変わるフルーツに驚きと感動をしていました。



その後はお楽しみのパフェです。見なれずパフェに戸惑っている方もいました。美味しくいただきました。フルーツの飾り切りは通常なかなかに目にする事なので楽しいながらも貴重な経験が出来た7月の社会体験活動でした。



Ⅳグループ ダスキンミュージアム ~ル・シャルダン~



Ⅳグループの6月の社会体験活動では、吹田市にある「ル・シャルダン」というレストランで中華ランチを食べた後、ダスキンミュージアムへ行ってきました。「ル・シャルダン」とは、アメリカのテキサス州にあるおしゃれなレストランで、前日より皆さんワクワクしていました。レストランに着き、1品ずつ



順番に席へ中華ランチが運ばれてくると「次はどんなご飯が出てくるんだろう」と嬉しそうにさそれていました。その後、ダスキンミュージアムでは、ドーナツの歴史や掃除用具の展示コーナーをゆったりと見て回る事ができました。これからも、貴重な楽しい経験をたくさん重ねていきたいと思えます。



災害が起きたら どうすればいいの?!

今年は大阪北部地震や、豪雨災害、大型の台風による被害もあり、災害の多い年となりました。2011年の東日本大震災では、障がい者手帳を持つ人の死亡率は、全住民の死亡率の約2倍に上りました。(NHK調べ)

障がい者や高齢者などが取り残されることのないよう、日頃から災害に対する備えが大切になります。

一般的に備える物として、常備できる飲食物や懐中電灯、救急箱など様々です。それに加え、緊急時の利用者の方の不安軽減の為に、以下のようなものがあります。

実際の避難に備えて、これを機に確認してみましよう!



避難する時の 持ち物の時

- ①いつも飲んでいる薬
- ②障がい者手帳やお薬手帳・薬の説明が書いてある紙
- ③名前、住所、電話番号、困った時にまわりの人に助けてほしいことなどを書いた「ヘルプカード」
- ④いつも使っていて、あると落ち着くことができるもの
(おもちゃ、本、携帯音楽プレーヤー、ゲーム)



大和川園に遊びに来ませんか?

毎月季節に合わせたイベントが盛りだくさんな大和川園♪グループ毎に利用者・職員とともに楽しめる活動を企画しています!!
利用者と一緒に活動を楽しんでくださる方、お気軽に大和川園ボランティア担当宛にご連絡ください。是非お待ちしております!!
ボランティア担当：石橋・檜

缶の回収にご協力ください!

大和川園では、リサイクル活動の一環としてアルミ缶、スチール缶を回収しています。ご近所・お知り合い等で回収物を頂けるようなお話がありましたら、リサイクル担当者宛にご連絡ください!ご協力お願いいたします!

リサイクル担当：杉・石橋

社会福祉法人 今川学園
大和川園

所在地
〒547-0023
大阪府大阪市平野区瓜破南2-4-124
電話番号
06-6708-4573
アクセス
地下鉄谷町線「喜連瓜破」駅から
大阪シティバス⑤(三宅中行)乗車、
「瓜破南」下車 徒歩5分
ホームページ
<http://www.imagawagakuen.net/yamatogawa>

